中1 社会 歴史 中世 穴うめ（20問）　版Oの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 承久の乱が起きたのは（　　）である	1221年
(2) 御家人が命がけで戦い、将軍に忠誠をつくすことを（　　）という	奉公
(3) 国ごとに置かれ、軍事や警察を行う役職を（　　）という	守護
(4) 御成敗式目が定められたのは（　　）である	1232年
(5) 平氏がほろびた戦いは（　　）である	壇ノ浦の戦い （壇の浦の戦い でも正解）
(6) 頼朝の妻で「尼将軍」とよばれたのは（　　）である	北条政子
(7) 日蓮が開き、題目を唱えれば救われると説いたのが（　　）だ	日蓮宗 （法華宗 でも正解）
(8) 元寇のときに幕府を指導したのは（　　）である	北条時宗
(9) 快慶らと東大寺南大門の金剛力士像をつくったのは（　　）だ	運慶
(10) 琵琶法師によって語り伝えられた軍記物が（　　）である	平家物語
(11) 中国や朝鮮半島の沿岸を荒らした海賊を（　　）という	倭寇
(12) 鎌倉幕府をたおし、天皇中心の政治を始めたのは（　　）だ	後醍醐天皇
(13) 尚氏が沖縄島を統一し、首里を都に建てた国が（　　）である	琉球王国
(14) 蝦夷地に住み、狩りや漁、交易を行った人々が（　　）だ	アイヌ民族 （アイヌ・アイヌの人々 でも正解）
(15) 室町幕府の8代将軍で、東山に銀閣を建てたのは（　　）だ	足利義政
(16) 1428年に近江から近畿地方に広がった一揆が（　　）だ	正長の土一揆 （正長の徳政一揆 でも正解）
(17) 商人や手工業者がつくった同業者の組合を（　　）という	座
(18) 身分の下の者が実力で上の者をたおすことを（　　）という	下剋上 （下克上 でも正解）
(19) 墨の濃いうすいだけで自然などを表した絵を（　　）という	水墨画 （墨絵 でも正解）
(20) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を（　　）という	能 （能楽 でも正解）